

平成29年

登録切断穿孔基幹技能者

試験問題（90分）

注意事項

- 1、試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2、受講番号と氏名を解答用紙の所定の欄に必ず記入すること。
- 3、本冊子に落丁・乱丁・印刷不鮮明の個所などがあつた場合には、申し出ること。
- 4、答案ができあがったら、監督者の指示に従って提出すること。ただし、試験開始30分以内の場合は、退室できないので、静かに着席していること。
- 5、解答の方法は次のとおりとする。
正解と思うものを（1～4）の中から1つだけ選択し、解答用紙の番号に○印にて記入すること。2つ以上記入した場合は、誤答となります。
- 6、解答を訂正する場合は、訂正する解答を消しゴムできれいに消した後、新しい解答を記入すること。
- 7、解答用紙の受講番号・氏名を正しく記入していない者は、採点せずに0点とすること。

[問題作成]

ダイヤモンド工事業協同組合
登録切断穿孔基幹技能者試験委員会

問題 1

登録基幹技能者の役割について、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、現場における作業管理・調整能力を有する。
- 2、現場の状況に応じた、提案・調整を元請技術者に行う。
- 3、現場の技術者に対して、適切な指揮・統率を行う。
- 4、現場の前工程・後工程の他職長との連絡・調整は元請技術者が行う。

問題 2

登録基幹技能者に求められるOJTの「指導方法」に関する、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、指導の仕方と仕事の与え方とは、深い関係がある。
- 2、指導の仕方次第では、仕事の能率や部下の成長に微妙な違いが生ずる。
- 3、指導で大切なことは、指示通り徹底してやらせることである。
- 4、現場詰所は、「整理」・「整頓」・「清掃」・「清潔」・「躰」に努めることを5Sという。

問題 3

建設業は製造業よりも安全対策が難しいと言われるが、その理由として次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、作業内容が、日々変化する。
- 2、多業種の専門工事業者が入場している。
- 3、多品種受注生産である。
- 4、雇用期間が短い。

問題 4

資材管理について、次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、外観にて判明する資材以外は荷解きをして検収し、過不足・不良品があった場合は、速やかにメーカー・代理店に連絡指示を行う。
- 2、検収した資材を現場内に保管する場合は、移動なきよう、他業種の作業工程を十分顧慮する。
- 3、資材の盗難防止策として、警備を依頼する場合は、他業種と共同して行うなどして経費の負担を減ずるようにするとよい。
- 4、残材が発生した場合は、返品等により適正な処分を行わなければならない。この際、他の現場での流用を図ることは適正な処置とはいえない。

問題 5

工程管理の意義について、次の記述のうち最も適切な番号に○印をつけよ。

- 1、工事の実行予算に見合って、最も能率的かつ経済的に工事施工を計画し管理していかなければならない。
- 2、工事の施工にあたっては、決められた工期内に仕上げることだけに専念しなければならない。
- 3、工程管理は、着工から完成までの工程系列の単なる時間的管理でなければならない。
- 4、受注者側の工程管理に工事経営（能率的・経済的）の管理を加えてはならない。

問題 6

価格戦略について、次の記述のうち、最も適切な番号に○印をつけよ。

- 1、集中戦略とは、大規模業者が行う多角的な価格戦略である。
- 2、コストリーダーシップ戦略は、低価格競争になりやすい。
- 3、コストリーダーシップ戦略は、小規模業者が率先して採用すべき価格戦略である。
- 4、差異化戦略とは、主としてコストリーダーを模倣する戦略である。

問題 7

登録基幹技能者制度に関する内容について、登録基幹技能者として次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、現場をまとめ実態に応じた段取り・マネジメント能力がある。
- 2、元請の計画や管理業務にも参画し、補佐することが求められる。
- 3、経営事項審査において、加点評価「5点」の対象となる。
- 4、登録基幹技能者を受講するには、業種に応じた資格と10年以上の実務経験、3年以上の職長実務経験、の要件を満たす必要がある。

問題 8

建設工事で築造された目的物の好し悪しは、築造過程における管理が重要なことから、一般製造業の工場生産における製造管理を「生産管理」と呼ぶのに対し、建設工事における管理を何と呼び区別しているか、次の記述のうち最も適切な番号に○印をつけよ。

- 1、生産管理
- 2、施工管理
- 3、品質管理
- 4、原価管理

問題 9

工程管理の手順のうち、計画の段階の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、施工計画
- 2、工程計画
- 3、使用計画
- 4、工事指示計画

問題 10

原価管理について（ ）の中に当てはまる次の記述のうち最も適切な番号に○印をつけよ。

原価管理の基本は、「正しいデータをつかみ、本当の実績と比較する」をすることであり、管理されて初めて有効になる。「管理」とは、（イ）➡（ロ）➡実施原価と予定原価の（ハ）➡利益確保のための作業改善・資機材ロスの削減などの対応策の（ニ）というサイクルを回すことである。

	（イ）	（ロ）	（ハ）	（ニ）
1、	計画	施工	比較検討	実施
2、	施工	計画	実施	比較検討
3、	比較検討	計画	実施	施工
4、	施工	比較検討	計画	実施

問題 11

登録基幹技能者に求められる能力について、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、十分な経験を有し、熟達した作業能力を有する。
- 2、未熟練の作業者をレベルアップさせるOFFJTを行う能力を有する。
- 3、技術の進展等に的確に対応した知識を有する。
- 4、現場をまとめ、体系だった効率的な作業を実施するための、管理能力を有する。

問題 12

歩掛り作成の目的について、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、個人の固有的経験を社有財産として活用でき、段取り・工事日程についての的確な判断力がつく。
- 2、歩掛りを整備することで、工事の一日作業量の目標設定が容易になるが、一方で利益率が低下する危険があるので、十分注意する必要がある。
- 3、作業員が平素からの作業効率の向上に目を向けるようになる。
- 4、歩掛りを整備することで、合理的・科学的管理が可能になり、コストダウンにつながる。

問題 13

労働災害は、ヒューマンエラーに起因するものが多くありますが、ヒューマンエラーが発生したとしても労働災害につながらない対策を何というか、次の記述のうち最も適切な番号に○印をつけよ。

- 1、本質安全対策
- 2、環境保全対策
- 3、安全管理対策
- 4、労務管理対策

問題 14

実務に役立つ話し方で、管理者（マネージャー）である登録基幹技能者に求められる能力に関する次の記述のうち、最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、結果を求め、問題解決を先送りする能力。
- 2、コミュニケーション能力。
- 3、リスクとメリットを予知・予測する能力。
- 4、部下を育成する能力。

問題 15

品質管理に関する、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、品質管理とは設計図書及び仕様書に示された規格を十分満足するような工事目的物を最も経済的につくるための管理である。
- 2、高い品質は、発注者をはじめ、設計・監理者・ゼネコン・専門工事業者・材料供給業者の品質に関する考え方の共有が必要である。
- 3、品質に対する顧客満足度と顧客要求事項の程度が高ければ品質は高く、逆であれば品質は低くなるが、コストは関係しない。
- 4、品質を構成する特性を「品質特性」と呼び、それを具体的な数字で表示したものを「品質特性値」と呼ぶ。

問題 16

作業改善の目標について、つぎの記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、疲労の軽減・・・疲労はできるだけ少なく、かつ安全に作業ができるように改善する。
- 2、品質の向上・・・作業はその出来栄がよくなるような方法に改善する。
- 3、時間の短縮・・・作業はできるだけ時間のかからないような方法に改善する。
- 4、経費の削減・・・現場では、経費削減を考慮しないようにする。

問題 17

現場における資材（ブレード・ビット）の選定について、つぎの記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、当該工事現場で使用するダイヤモンドブレード（ビット）を選定する際には、被切削材・切削速度・寿命等を加味しなければならない。
- 2、同一条件で切削速度を通常より速めたいときは、1～2番手軟らかいボンドを選択した方がよい。
- 3、同一条件であれば、一般的に軟らかいボンドを選択した方が、寿命は長くなる。
- 4、選定する際には、被切削材の種類・骨材・鉄筋の有無等を考慮しなければならない。

問題 18

工事原価について次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、建設機械等損料とは、建設機械等の償却費、維持修理費、管理費等、これらのライフサイクルコストを1時間当たり又は1日当たりの金額で示した経費である。
- 2、共通仮設費は、工事の施工において、共通的に必要な経費で具体的には、運搬費、準備費、安全費、施工管理に要する技術管理費、現場事務所等の営繕費等の費用である。
- 3、現場管理費は、工事施工において、工事監理を行う従業員の給料手当、現場労働者の交通費、安全訓練費等、現場従業員の法定福利費等の費用である。
- 4、一般管理費等は本社等にかかる企業の継続に必要な費用であり、付加利益は含まない。

問題 19

複数業者が混在する建設現場における安全衛生管理体制に関する次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、統括安全衛生責任者を選任すべき要件に該当する場合は、元請事業者から選任する。
- 2、現場労働者の合計が50名以上（ずい道、圧気、一定の橋梁は30人以上）の場合、元請事業者は統括安全衛生責任者を選任する。
- 3、統括安全衛生責任者は、職長を指揮し統括管理を行う。
- 4、安全衛生責任者を選任するのは、1次下請事業者、2次・・・以下数次下請事業者においても選任する。

問題 20

社会保険・労働保険に関する、つぎの記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、社会保険や労働保険は労働者が安心して働くために必要な制度であり、社会保険、労働保険は強制加入の方式がとられている。
- 2、健康保険と厚生年金保険の加入については、法人の事業所については全てが、個人経営の場合の加入手続きは企業の自主性にまかせている。
- 3、雇用保険については建設事業主の場合、個人経営か法人かにかかわらず、労働者を1人でも雇用する限り、必ず加入手続きをとらなければならない。
- 4、社会保険や労働保険、健康保険と厚生年金保険は建設業者が義務的に負担しなければならない法定福利費である。

問題 21

施工終了後の検査に関する事項について、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、出来形管理では、工事目的物が設計図書に示された形状、寸法を満足していること。
- 2、設計品質には、「仕様規定」と「性能規定」がある。
- 3、品質は工程で造り込み、検査では造れない。
- 4、品質・精度より納期を最優先にする。

問題 22

労働安全衛生法について述べた次の記述のうち最も適切な番号に○印をつけよ。

- 1、主として使用者と労働者という雇用関係を前提として、最低基準の確保に重点を置いた規制の仕方をしている。
- 2、火薬類の製造、販売、貯蔵、運搬、消費等の取扱いを規制している。
- 3、労働者の安全と健康を確保するとともに、快適な作業環境の形成を促進する事を目的とする。
- 4、工事現場付近の通行者や通行車両と事故をおこした時に適用される。

問題 23

品質管理に関する次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、設計品質とは「ねらいの品質」といわれる。
- 2、施工品質とは「できばえの品質」といわれる。
- 3、建築や土木構築物では、設計品質を最終的に施工品質で実現する。
- 4、施工品質は、設計品質を施工の実態やコスト等を考慮して、無理なく実現できるように発注者が決める。

問題 24

施工管理を行うには、その前提として一定の社会的条件の枠組みの中で実施されることを要請されますが、この点において注意が必要とされる管理があるが、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、安全管理
- 2、労務管理
- 3、環境保全管理
- 4、生産管理

問題 25

品質管理QCに関する、次の記述のうち最も適切でない番号に○印をつけよ。

- 1、設計段階から一貫して顧客の要求条件を満たすようにコントロールするプロセスを品質管理と呼んでいる。
- 2、一般に品質管理とは、『売り手の要求に合った品質の物、またはサービスを経済的に作り出す』ことと定義される。
- 3、特性要因図とは、品質上問題となっている特性（結果）とそれに関係する要因（原因）の因果関係を魚の骨のような形に整理した図である。
- 4、パレート図とは、品質問題に関わる要因について、発生度数の高い順に並べ、各々の頻度をヒストグラムで、その累積の発生頻度を折線グラフで表現した図である。